

第4章 第3節 観光とコロナウイルスの影響

中国で最初に新型コロナウイルスの感染が確認されてからわずか3カ月で、感染者は114の国・地域の計約11万8千人、死者4291人(11日現在)にまで広がり。世界保健機関(WHO)は11日、世界的な流行を意味する「パンデミック」と認定した。急速に広がる世界的な流行をふまえ、各国に対策の強化を訴えた。(朝日新聞デジタル。2020年3月13日より)中国では、毎年、海外旅行へ出かける人数が1億人を越えており、2018年まで、毎年増加傾向にあった。中国人が、世界各地へ訪問する状況を確認しよう。また、埼玉県でも外国人観光客が増加している川越市の観光業について確認して、今後の観光業について考えよう。

第1項 中国人の行き先別旅行者について

作業1 表1は、中国人の行き先別旅行者数を表わしている。この表を参照して、地図上に中国からの観光客がどの国に訪れているかが分かるように、自分なりに色に分けて、流線図を作成しなさい。流線図は統計事象の移動の量と方向を表示する地図である。流動量の大小は帯状の幅で表す方法と、色の变化で示す方法がある。作業では、移動の方向を明確にするため線の先端に矢印を付けなさい。

なお、図1-Aは、東アジア・東南アジアの地域図、図1-Bは世界全図である。矢印の線は、国によって示しやすい地図を選択してどちらかの図に書き加えなさい。

表1. 中国人の行き先別旅行者数
(上位10カ国)
(香港・マカオ・台湾を除く)

国	2018年(人)
タイ	10,534,340
日本	8,380,034
ベトナム	4,966,468
韓国	4,789,512
シンガポール	3,417,604
イタリア	3,200,847
アメリカ合衆国	2,991,813
マレーシア	2,943,792
フランス	2,175,647
インドネシア	2,139,161

資料 国連世界観光機関(UNWTO)

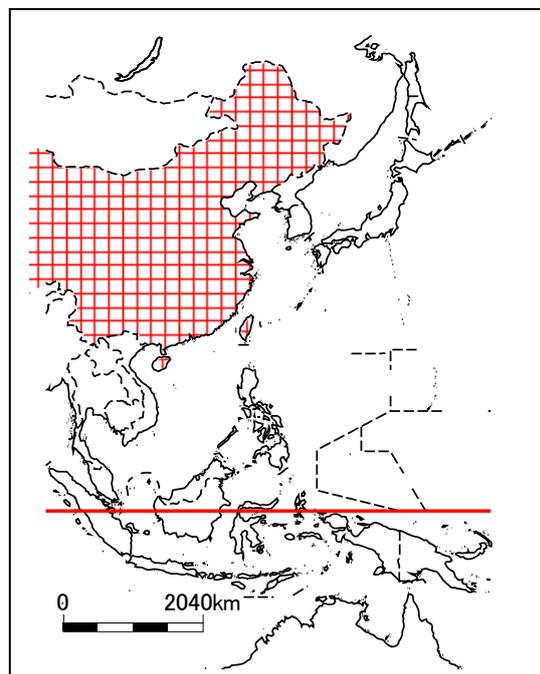


図1-A
中国からの観光者の流れ作業用地図
〔東アジア・東南アジア拡大図〕

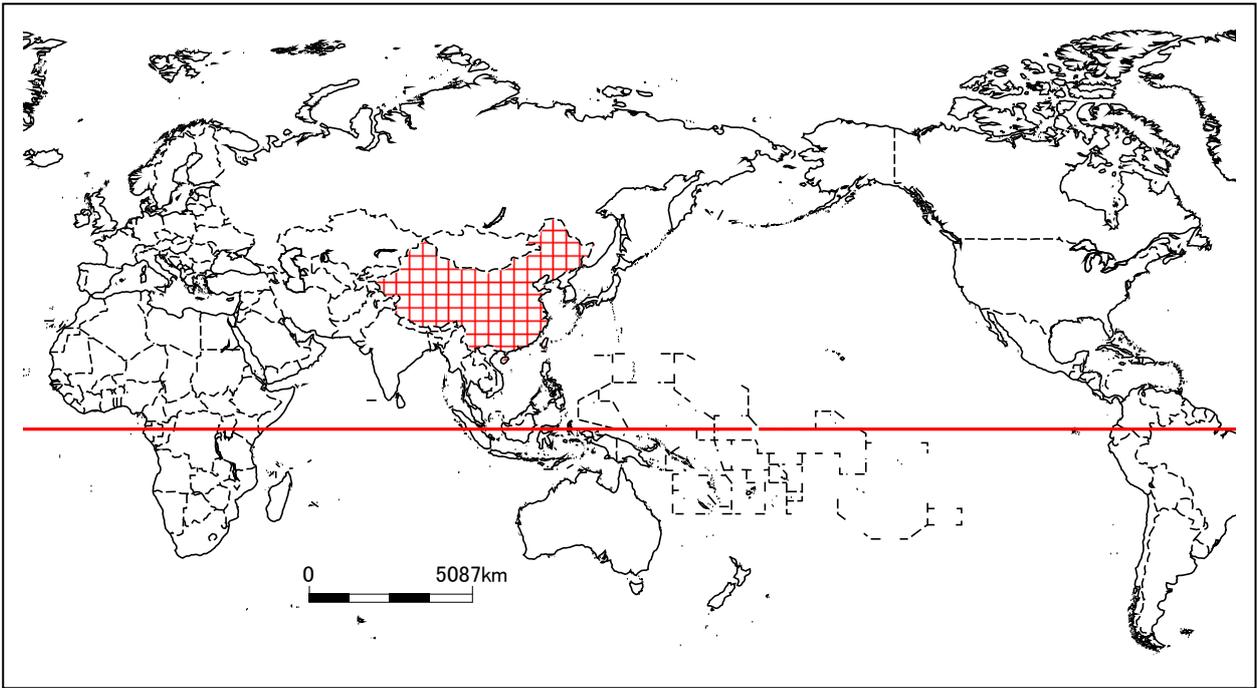


図1—B 中国からの観光者の流れ作業用地図〔世界全図〕

問1. 作業1を通して、中国からの旅行者は、どこに多く訪問しているか、下の空欄に書きなさい。

第2項 川越市の観光

埼玉・川越 19年の観光客、過去最多

埼玉県川越市のまとめによると、2019年に同市を訪れた観光客は前年比6%増の775万7000人だった。外国人観光客も12%増の31万3000人に上り、いずれも統計を取り始めた1982年以降、最多となった。川越氷川神社や一番街周辺の観光客の伸びが全体を押し上げた。川越氷川神社で7～9月に実施した若者に人気の催事「縁むすび風鈴」の集客が20%増の60万人に上ったほか、市の観光シンボル「時の鐘」が7%増の102万9000人、「菓子屋横町」が15%増の72万4000人といずれも増加した。今回から調査を始めた川越総合卸売市場にも10万9000人が訪れた。外国人では台湾やタイ、香港などからの訪問客が多かった。今年は東京五輪・パラリンピックの開催で訪日外国人のさらなる増加が期待される一方、新型コロナウイルスによる肺炎の拡大を受けて中国人を中心に客足の鈍化も懸念される。(日経電子版 2020/2/3)

高校生のAさんは、以前遠足で訪れた川越市が最近多くの観光客を集めていることを知り、川越市の観光をテーマにレポートを作成することにしました。インターネットで検索してみると、川越市のホームページに「川越市アンケート調査 報告書」が公開されているのを知りました。

そこで、川越市にどのような観光地があるかを調べることにしました。報告書によると、川越市内の立ち寄り観光地の上位5つの場所は、次のとおりであることが分かりました。

- ①蔵造りの町並み ②菓子屋横丁 ③喜多院 ④川越氷川神社 ⑤川越城本丸御殿

さっそく、インターネットを用いて、それぞれの観光地の場所と、どのような観光地であるかを確認

しました。

問2. Aさんは、川越市の観光地を紹介した川越市市役所や小江戸川越観光協会のホームページを見て、川越市にある観光地は、どのようなものかまとめてみました。

次の文は、Aさんがレポート用紙にまとめた内容です。空欄に適する語句を、以下のグーグルアースのファイルで確認するか、各自、文献その他インターネットを検索して記入しなさい。

①時の鐘(蔵造りの街並み)

ヒノキ造りの古風な鐘楼で、高さは16m。いつごろ建てられたか明かではないが、江戸時代の初め頃からあったと考えられている。現在の鐘楼は、明治26年(1893)の(1)後の再建された。

②菓子屋横丁

20軒程度の菓子屋などがひしめく。明治の始め頃、鈴木藤左衛門が養寿院の(2)として栄えるこの町で江戸っ子好みの気取らない菓子を製造したことが始まりといわれている。その後の大正12年、(3)によって被害を受けた東京に代わって製造供給を賄い、昭和初期には70軒以上の店があったといわれている

③喜多院

慈覚大師が830年(天長7)に創建した(4)宗の寺院で、正式には星野山無量寿寺喜多院という。江戸時代初期、名僧(5)大僧正が住職をつとめた寺として、また江戸城から移築された三代将軍(6)や春日局ゆかりの建物をはじめとする、多くの文化財を所蔵している。

④川越氷川神社

川越氷川神社の歴史はたいへん古く、6世紀、欽明天皇の御代に武蔵一宮である(7)神社を分祠したことに始まったといわれている。江戸彫りといわれる精巧な彫刻が施された社殿は天保13年(1842)、当時の城主松平斉典が寄進し建立したもの。夫婦の神様を祀っていることから「縁結びの神」として信仰され、毎年多くのカップルが結婚式を挙げており、お日柄の良い日には白無垢を着た花嫁さんを見ることもできる。

⑤川越城本丸御殿

嘉永元年(1848)、時の藩主(8)が造営したもので、武家風の落ち着いたつくりが印象的な江戸時代17万石を誇った川越城唯一の遺構が本丸御殿である。

グーグルアース 「川越の観光地」

<https://drive.google.com/open?id=1aP6sZLxt5RQz8PiMGVrizeS5xDn5-Bet&usp=sharing>

問3. 川越市の観光地を調べてみて、Aさんは川越市が、城下町を起源とする歴史ある街であることを知りました。そこで、古い時代の川越の様子を地図を使って調べてみようと思いました。高校の地理の先生に質問すると、「今昔マップ」というサイトを紹介してもらいました。

「今昔マップ」によって現在の川越市と、大正時代ごろの川越市を比較してみると、かつての街の中心は、蔵造りの一番街であったことが分かりました。

下記の「今昔マップ」のリンクを開き、現在と、1923(大正12)年当時の川越市の地形図を比較して、川越市役所付近と、川越駅(かわごえにしまち駅)付近の土地利用の変化をまとめなさい。また、川越の市街地がこの間、どのように発展していったと考えられるか、答えなさい。

[http://ktgis.net/kjmapw/kjmapw.html?lat=35.919779&lng=139.485347&zoom=15&dataset=tokyo50&age=2&screen=2&scr1tile=kjmap\[8\]&scr2tile=kjmap\[8\]&scr3tile=k_cj4&scr4tile=k_cj4&mapOpacity=9&overGSITile=no&altitudeOpacity=9](http://ktgis.net/kjmapw/kjmapw.html?lat=35.919779&lng=139.485347&zoom=15&dataset=tokyo50&age=2&screen=2&scr1tile=kjmap[8]&scr2tile=kjmap[8]&scr3tile=k_cj4&scr4tile=k_cj4&mapOpacity=9&overGSITile=no&altitudeOpacity=9)

(スペースが足りない場合は、各自レポート用紙などに書きなさい)

問4. 表3は、川越市を訪れた観光客数の変化を表わしている。これによると、昨年(2019年)、川越市を訪れた外国人観光客は過去最高を記録した。しかし、4月14日の新聞社のWeb記事にあるように、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、今年3月の外国人入国者が大幅に減少し、川越の観光業にも大きな影響を与えることが予測される。

このような状況の中、川越の観光業は、持続的に発展していくためには、どのような取り組みをしていったら良いか、自分なりに考えをまとめなさい。その際、川越市観光アンケート調査報告書(p18-p19)に記載されている観光客からの要望を踏まえて答えなさい。

表3. 川越市外国人入込観光客数

年	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
人	25,000	42,000	46,000	25,000	45,000	77,000	119,000	197,000	279,000	313,000

川越市観光アンケート調査報告書 2019年による

出入国在留管理庁が14日公表した出入国管理統計(速報値)によると、3月の外国人新規入国者数は15万2千人と前年同月の250万4千人から9割超減った。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う入国規制措置が影響し、中国や韓国を中心に大きく減少した。

国別では中国は前年同月の54万6千人から3700人に、韓国は56万6千人から1万人にそれぞれ9割以上減った。米国は前年同月から9割近く減って2万989人だった。欧州も前年同月比8割減の3万6210人となった。(日経電子版2020/4/14)

川越市観光アンケート調査報告書

観光客からの要望より(川越市観光アンケート調査報告書(p18-p19)より各項目ごとに2つずつ意見を抜粋している。他の意見は、サイトを参照すること。

【交通】 ・一番街の道が狭い ・人が大勢いて一番街が怖い

【観光情報】 ・川越駅で降りて一番街へ行くのにどのようにして 行ったらよいか案内板が良く判らなくて困った ・本川越駅から喜多院へ来るのに道がわからなかったの聞いてやっとたどり着いた。案内板をわかりやすく設置してほしい

【ゴミ・環境】 ・ゴミ箱が少ない ・ゴミ箱欲しい

【トイレ・駐車場】 ・駐車場が足りない ・無料で利用できる駐車場を増やしてほしいです

【バス】 ・川越駅から出ている観光バスを利用しようと思ったが東武バスとイーグルバスがあって料金も違うので分かりづらい。1本化したらどうですか

・川越駅でバスに乗るのに案内板が分かりづらかった。町は落ち着いて良い雰囲気だと思います

【その他】 ・店が早く閉まる ・まだ16時なのにほとんどの店は閉まっていた。19時からの観光行くところすらない

(スペースが足りない場合は、各自レポート用紙などに書きなさい)



川越市産業観光部観光課 川越市観光アンケート調査 2019年



川越市役所ホームページ 観光スポット



今昔マップ on the web 首都圏版